

---

# 婦人会報

---

令和五年  
立教186年 4月 2023年



天理教婦人会旭日支部

通卷526号

# 天理教婦人会第105回総会

立教186年（2023年）

4月19日（水）午前10時30分 本部中庭

式典

※記念行事はありません。

※参加人数の制限はありません。

## 〈旭日支部の動き〉

午前	9：00	大教会出発
	9：30	インフォメーションセンター （旧総合案内所）前集合
	10：00	着席・感想カード配布
	10：30	式典
午後	0：15	おつとめ（西礼拝場）
	1：00	昼食、支部のつどい（大教会） 感想カード記入
	2：00	終了予定

## 別席強調月間

令和5年

4月1日(土)～4月30日(日)

1 委員部から1人以上の別席者をご守護いただきますよう。

婦人会員として、身近なところから、にをいがけ・おたすけを実行し、信仰の喜びを分かち合って、共におちばへ帰りましょう。

一人ひとりが、この旬に仕切ってつとめさせて頂くための別席強調月間です。

「別席」とは…

全人類の故郷おちばで聴かせて頂く親神様のお話です。

このお話では、人間が創られた目的、人間としての本当の生き方を、詳しく聴かせて下さいます。

頭で理解するだけではなく、日々の心のつかい方・身の行い方の基準となるように、その思召をよくかみしめ、しっかりと心に治めることが大切です。そうすることによって、一人ひとりの運命を切り替えて頂けるのです。

(「教えをもとに」より)

## 女鳴物練習

月次祭終了後、女鳴物の練習をさせていただきます。

ご希望されます方は、教会を通して練習月の22日までに鳴物係へご連絡下さい。

練習日・・・4・7・8・11・12月の  
各月24日 午後1時～2時

場 所・・・1号館 2階(当日案内します)



どなたでも  
参加できま  
す。



鳴物係

関 薫(高天) 村井 明子(菊園)

生駒 恵美子(旭波)

奥村 はる恵(吉日)

諭達第四号発布を戴いて

## 諭達の中のお言葉を説明しよう

～お言葉の意味を知ってる?～ vol.3



### 定命

このたすけ百十五才ぢよみよと さだめつけたい神の一ぢよ

(おふでさき第三号100)

天理教では、親神様によって定められた人間の寿命の事で、百十五歳と教えられています。人々の心が澄み切って、親神様の思召通りの「ようきづとめ」を勤める時、かんろだいに天から天の与えが授けられます。これを頂くと、人は皆、病まず、死なず、弱らずに、百十五歳の定命を保ち、この世は陽気ぐらしの世界となると教えられています。

### 現身

この世に生きている身。現在生をうけているからだ。という意味です。教祖がお姿をお隠しになられた事を、現身を隠されたと言います。

### 存命

この世に生きていることの意味です。天理教では、教祖は亡くなったのではなく、現身を隠されたと教えられます。教祖は今、お姿をこそ見えませんが、元のぢばに留まり、変わることなく世界たすけの上にお働き下され、ご存命のまま私達をお見守り、お導き下さっています。

参考文献：おふでさき・ようぼくハンドブック・心をつなごう（奈良教区婦人会）  
教えをもとに（天理教婦人会）・天理教HP・婦人会HP・国語辞典

◎次回は諭達2ページ目、3ページ目のお言葉について紹介させていただきます。

## こかん様に続く会ご案内

いよいよ年祭活動が始まり新たな一步を踏み出した旬に、女子青年も自ら動き出すために、御本部に帰り初めての方を案内させていただくための勉強をさせていただきます。

なお、当日、本部でおまもりをいただくこともできますので、希望される場合は、願書の手続きを前日までにお願いいたします。

- 日時 5月3日(水・祝) 13時～17時頃
  - 場所 旭日大教会 本部
  - 対象 16歳～18歳までの女子青年  
※対象外の女子青年も参加可能です。
  - 内容
    - ・本部参拝
    - ・親神様・教祖・霊様・おまもり
    - ・をびや許しについての勉強
    - ・支部長様お話
    - ・お楽しみ親睦会(スイーツタイム)
- ※解散後、夕食のお弁当を配布します。
- 持ち物 ハッピー

申込〆…4月24日(月)女子青年係までお申し込み下さい。

## 第52回少年会旭日団おつとめまなび総会

去る3月29日、少年会おつとめまなび総会が大教会神殿及び4階講堂にて、行われました。

少年会員が、一生懸命練習してきた鳴物をつとめ、おてふりも入れて、全員で座りづとめ、よろづよ八首をさせて頂きました。

その後、お楽しみ抽選会が行われました。

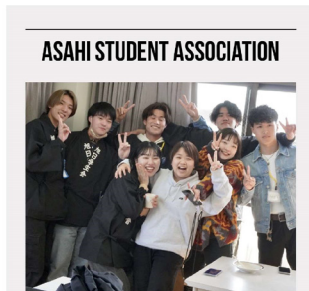
参加人数は少年会員106名

育成会員57名 合計163名でした。



## TM 立教186年春の学生おちばがえり

去る3月28日、本部中庭で開催されました「立教186年春の学生おちばがえり」に、旭日学生会から23名の学生がおちばに帰らせて頂きました。午後は大教会にて3年ぶりに直属アワーを行うことができました。大教会長様のお話を聞かせて頂き、楽しく親睦を深める学生の姿を見ることができました。



# 五月例会案内

日時 五月五日（金）午前十時  
 場所 旭日大教会  
 内容 教祖祭

お願いづとめ  
 お手なおし（五下り目・六下り目）  
 お弁当配布



※ 社会状況により変更になる場合がございます。

## 五月例会役割

扨者	山崎さとえ	森下由紀子
賛者	山本ひとみ	辻 花子
指図方	山村 美恵	

## 四月親子参拝場ひのきしん当番

係員 美田 輝代 栗栖 恵美



◇四月より「月次祭託児」ではなく、育成室にて親子で参拝する部屋を「親子参拝場」として設けますので、ご利用下さい。  
 午前九時十五分より祭典終了までです。

## 四月月次祭炊事当番

係員 柳瀬 清美 永濱 智恵

※9時までにはエプロン・三角巾を持参の上  
 お越し下さい。

旭日大教会のホームページです。  
 第50回委員部長講習会のダイジエスト映像、  
 男鳴物の基本1（ちゃんぼん・拍子木・太鼓・  
 すり鉦）、男鳴物の基本2（笛・小鼓）の  
 動画を視聴頂けます。  
 動画をご利用下さいませ。  
<https://asahi49.net>

「神がしつかりと踏ん張りてやる程に」

返所へ出て、不意に一人で

難儀はささぬぞえ。後とも知れず

先とも知れず、天より神がしつかりと

踏ん張りてやる程に。

(おさしづ 明治20年4月3日)



発行日 令和五年四月五日

発行者 岡本道子

発行所 天理市田井庄町一二八

天理教婦人会旭日支部